



■発行年月日/2020年4月1日 ■発行/独立行政法人国立病院機構千葉医療センター ■発行責任者/院長 斎藤幸雄 ■編集者/副院長 森嶋友一
〒260-8606 千葉市中央区椿森 4-1-2 Tel 043-251-5311 Fax 043-255-1675 <https://chiba.hosp.go.jp>

理念

信頼される医療を築く
Building Trust
私たちは、地域の方々に親しまれ、
信頼される医療を目指します。

基本方針

- ・患者さんをはじめ、センターに関わるすべての方々の人権を尊重し、相互信頼で成り立つ安全・安心な医療を目指します。
- ・地域の医療機関に信頼されるエビデンスに基づいた幅広くかつ専門性の高い急性期医療の構築を目指します。
- ・良質かつ最新の医療を提供するために教育・研究・研修・情報発信を推進し自己研鑽に努めます。以上の方針を継続的に実現する病院運営に努めます。



「春光（千葉新港にて）」

撮影：齋藤雅男（前管理課長）



新年度を迎えるにあたり

院長 斎藤幸雄

病院敷地内の桜も満開で新年度を迎えました。本来なら

新年度を迎えるにあたり、職員は今年度の目標に

向かってスタートを切り、新採用者は新しい職場に不安もありますが、期待感を膨らませて働き始める大切な時期です。ところがみなさんご存知のように、今年度は世界で大惨事となっている新型コロナウイルス・新型肺炎の猛威が吹き荒れ、異常事態の中での新年度スタートとなってしまいました。病院・看護学校の各種イベント・式典もすべて中止とな

YUKIYUKI(国)

異動のご挨拶	2
瑞宝中綬章を受章して	3
退任のご挨拶	4～5
紙上市民健康セミナー 「屈折」と「調節」	
近視・遠視・乱視と老眼	6～7
がん患者サロンだより	8
台風15号の対応に対する感謝状	8

<特別寄稿> 外科医ビルロートと ブラームスの友情、そして別離	9
連携室だより 「新規患者さんの電話予約が出来ます」	10
市民健康セミナー中止のお知らせ	11
専門外来担当医／編集後記	11
外来診療担当医師表	12

り、残念な思いをしている人も多いことと思います。さらにコロナ疲れというか、いつ収束するか先が見えない状況の中で、みなさんが疲弊感を持ち始めているのを感じます。

一方、病院としてはその果たす役割は、非常に重要なものとなっています。現時点では、病院内に感染発病者・感染陽性者は検出されていません。いま当院が重視しているのは、職員が外部から感染を持ち込む、さらに職員間で感染が蔓延するといった事態を絶対に避けるという方針です。そのためには、全職員が自覚を持って行動することが大切です。一方、感染拡大の様相から見て、早晚当院も新型コロナウイルス対応の体制を構築する必要がある事態となる可能性は高いと思われます。その準備は最悪状況下のプランとして、準備しておく必要があります。問題はその時点でどの程度の医療機能を当院が保持しているかです。全病的に全職員が共通の危機

感をもって団結しなければなりません。

新型コロナウイルス対策のため、鈴木一郎名誉院長の瑞宝中受章祝賀会が延期になってしまったことは、各種イベント中止の中でも特に残念なことでした。大勢の参加者とともに、鈴木一郎先生の受章を心からお祝いし、長年にわたる功績を称える予定で準備万端整った状態での延期となってしまいました。

当院の今年度目標は、昨年と同じで“相互理解と相互支援”としました。昨年度は病院にかかわる、すべての“人と人”のコミュニケーション強化に重点を置きましたが、今年度は“安全安心医療のために”、“病院経営のために”、そして重要な2点として“働き方改革を念頭に置いた業務プロセス改善のために”、“働きやすく誇りが持てる職場を作るために”を加えた4点に重点を置くことにしました。

本年度の春は新型コロナウイルス災害が収束傾向になったら訪れると考え、この難局を乗り越えましょう。

異動のご挨拶



退職のごあいさつ

前統括診療部長 **重田みどり**

2020年4月1日付で下志津病院へ異動する事となりました。千葉医療センター在任中は大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

13年前に千葉大学小児科のご紹介で千葉医療センターに赴任した時は、誰一人知り合いがおらず心細い日々でした。小児科にはいつも研修医がいて同じ新参者同士でよく話をしていたら、教育研修部の仕事を仰せつかりました。新専門医制度が開始する時期にもあたり、もともと臨床研修指定病院であった千葉医療センターは、内科と外科の専門研修プログラムでも基幹施設になることができ、指導医の皆様にはご協力に感謝申し上げます。

また、2019年3月末で教育研修部はお役御免になりましたが、さらに院内の教育・研修環境が充実していく

のを見ることができ、この上なく嬉しく思っております。

2019年4月からの統括診療部長としての1年間は、それまで以上に診療部をはじめ、各部門の方々には大変お世話になりました。皆様のご援助、ご協力のおかげでDPC、クリティカルパス、入退院支援、外来予約などの問題に対処することができました。また、開業医訪問や地域連携の会では、近隣医療機関の皆様にも大変お世話になりました。今後とも千葉医療センターとの緊密な連携をよろしくお願い申し上げます。

千葉医療センターは、戦後75年に及ぶ歴史があり、時代にあわせて扱う疾患も診療形態も変わり、この10年間でも新病院建設、救急医療体制の強化、地域がん診療連携拠点病院、地域災害拠点病院、緩和ケア病棟開設と進化し続けています。今後も質の高い医療をめざすと共に、地域のニーズに沿った医療を行うことで、千葉市においてゆるぎない存在感を示し続けていくことと思います。千葉医療センターの益々の発展を祈っております。

瑞宝中綬章を受章して

名誉院長 鈴木一郎

令和元年秋の叙勲にて、瑞宝中綬章受章の栄に浴することができました。これもひとえに国立千葉病院（現千葉医療センター）時代に、多くの方々のご指導ご支援を得て、無事その責を果たす事ができたお陰と感謝しています。

わたしは、昭和51年に国立千葉病院に赴任しましたが、以来30年間、外科医として充実した日々を送らせていただきました。そして平成9年に副院長に任命され、武者廣隆院長の指導のもとで病院の経営にも携わり、平成15年に院長に就任しました。

就任後は、大型看護学校の新築整備事業、DRGからDPCへの移行、新臨床研修制度の導入、そして平成16年には国立病院の独立行政法人への移行など、次々と大きな変化のある時代でしたが、平成20年、新病院建設の目途をつけて、院長を無事退官することができました。

この度の受章は、このころの功績に対して与えられたものと思いますが、共に汗した千葉医療センターの職員皆さんを代表していただいたものと思っています。

退官後は、千葉県医師会副会長、船橋市立医療センター事業管理者に任用され、市立病院の運営にもたずさわることができました。この受章を機にこれからも地域医療に微力ながら貢献できればと思っています。

最後に、千葉医療センターが、さらに充実し、国民の信頼に応えられる病院であり続けてほしいと念願しています。



鈴木一郎名誉院長の 「瑞宝中綬章」叙勲受章に寄せて

前管理課長 齋藤雅男

令和元年秋の叙勲において、名誉院長鈴木一郎先生が瑞宝中綬章を受章されました。令和元年12月13日に厚生労働省において勲章伝達式が行われ、その後、皇居「豊明殿」において天皇陛下に拝謁されました。

鈴木先生は、昭和42年3月千葉大学医学部を卒業後、国立東京第一病院でインターン、昭和43年4月から千葉大学第一外科に入局され研究に取り組み、昭和50年8月に医学博士を取得、昭和51年4月に国立千葉病院（千葉医療センター）外科医師として奉職され、平成元年4月から外科医長、平成9年4月から副院長、平成15年4月に院長に就任以来平成20年まで30年以上の永きに亘り千葉医療センターの充実強化、運営の健全化に寄与されました。

特に院長に就任してからは、その高い経営手腕による経営の健全化を図り、附属看護学校の大型化整備、当院にとって永年の悲願であった新病院建設の決定など、当院の歴史に残る功績をあげられました。

院長退任後は、千葉県医師会副会長、船橋市立医療センター病院事業管理者を歴任され、地域の医療に多大な貢献をされました。

これらの永年のご功績を称えるため、令和2年2月23日（日）に京成ホテルミラマーレで300人近い参加者による叙勲受章祝賀会が開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて止む無く延期することになったのは、誠に残念の一言です。しかし、祝賀会は延期になっても、鈴木先生の功績は色褪せるものではなく、改めて鈴木先生の永年のご功績に敬意を表するとともに、心からお祝いを申し上げます。

退任のご挨拶



退職のごあいさつ

前管理課長 齋藤 雅男

このたび37年間の勤務を終え定年退職となりました。社会人生活をスタートした時は国家公務員として就職したのですが、時代の流れもあり、いつの間にか独立行政法人職員となりました。この間、国立病院のほか、厚生省（現厚生労働省）、国立高度専門医療研究センター、国立ハンセン病療養所に勤務し、様々なことを経験することができました。

千葉医療センターは、国立千葉病院時代の平成13年4月から2年3か月と国立病院機構千葉医療センターとなってからの平成29年4月から3年お世話になりました。平成13年から勤務していた時は建物がすべて旧病院・旧看護学校・旧保育所でしたが、平成29年に着任した時はすべてが新しくなっており隔世の感を覚えました。

千葉医療センター（国立千葉病院）在職中はなぜか院長先生の交代時期に重なり、平成15年の武者廣隆先生退官記念祝賀会、平成29年の増田政久先生退任記念祝賀会、令和元年の杉浦信之先生退任記念祝賀会の事務局を

担当しました。

最後の奉公で令和2年2月23日に開催予定だった鈴木一郎先生叙勲受章祝賀会の事務局も担当し、歴代院長関係のイベントをすべて経験するはずだったのですが、最後の鈴木先生の叙勲受章祝賀会が、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、延期となってしまったことが大変心残りです。

国立病院機構を取り巻く環境は年々厳しさを増している、千葉医療センターも例外ではなく厳しい状況が続いています。管理課関係では働き方改革に伴う年次休暇の最低5日取得や新しい勤務時間管理方法の導入、有期雇用労働者（非常勤職員）の無期労働契約への転換など大きな変革期にあり、管理課職員の業務内容もこれまでのものとは異なる内容になると思いますし、何よりも職員は増えないのに業務量だけが増えるという状況になるのではと心配しています。

最後にこの紙面をお借りして、お世話になった歴代の院長先生、副院長先生、事務部長へ感謝申し上げますとともに、千葉医療センターが地域に必要とされる病院として発展していくことを祈念して、退職のごあいさつとさせていただきます。



「支えられて」

前皮膚科医長 大久保 倫代

平成24年4月に当院皮膚科医長に着任させていただいてから早くも8年が経ちました。

着任当初は1人医長の清水彩子先生からの引き継ぎで、常勤皮膚科医は秋田医師と2人体制となり試行錯誤の日々でした。また、私自身は産休育休、その後育児時短勤務の形態をとらせていただき周囲へ負担をかけてしまった面もありました。

今までの8年間、振り返ってみると楽しいことや笑ったこと、困ったこと、悩んだこと、様々なことがありましたが、有り難いことにいつも私は1人ではなく、周囲の方々が相談にのってくださり、助けてもらい支えてもらっていました。

秋田先生・橋本先生をはじめ、角田先生、浦崎先生、太田先生、研修医の先生方、看護師さん、他科の先生方、事務の方々……。大変お世話になりました。

いろいろなアドバイスを下さり、親身になって考えて下さり誠に有難うございました。

退職という形ではありますが、今後も非常勤医師として週2回（水・金）外来診療をさせていただく予定です。秋田医師も週2回（月・水）外来診療があり、火（午後）・木曜日には亀田医師、角田医師がそれぞれ診療に当たる形となります。

新患外来受付時間は、月水木金10時までとなりますが、院内コンサルは月～金連日受けておりますので、ご相談いただけますと幸いに存じます。

褥瘡回診は、当科分につきましては水曜日に行う予定としております。入院診療は行いませんが、带状疱疹・蜂窩織炎などで入院適応になる場合につきましては、内科・外科・その他の先生方にご相談させていただくことがあると思います。

当科における診療体制変更のため、皆様にはご迷惑をおかけし大変申し訳ありません。

ご協力いただき大変感謝しております。

退職とはなりますが、今後ともよろしくお願い致します。



異動のご挨拶

前看護部長 鈴木 英美

千葉医療センターには、2016年4月から4年間勤務させていただきました。

この4年間印象に残る出来事が毎年ありました。1年目は施設基準等に係る適時調査と病院機能評価受審、2年目は電子カルテ更新、3年目は7階東病棟休棟、4年目は2019年に発生した台風15号「房総半島台風」19号

台風「東日本台風」による災害、そして新型コロナウイルス感染症。病院の幹部として判断を迫られる場面が多りましたが、振り返ってみるとこの4年間は千葉医療センターにとって変動が大きかった期間であったと思います。そしてこれからは意図的な変動を起こしていくことが必要になると考えます。

これからの変革期にかかわれないのは残念ですが、4年間心血注いだ千葉医療センターですので、いつまでも、どこにいても心は皆さんと一緒に思っております。大変お世話になりました。



異動のご挨拶

前企画課長 河合 公生

平成30年4月から2年間、企画課長としてお世話になりました。千葉医療センターでは病院機能評価（期中の確認）や医療材料費適正化事業、光熱費の節減

対策、業者委託経費の削減など、皆様にご協力いただきながら取り組みました。

4月からは国立国際医療研究センターへ異動となりますが、千葉医療センターでの経験やご指導を受けたことを生かして頑張っていきたいと思っております。

大変お世話になりました。



光り輝く真珠の君へ、アコヤ貝で育つ真珠の君へ

前教育主事 坂下 利香

千葉看護学校に着任し4年の月日が過ぎました。この間、62期生から67期生までの学生、学生の実習を受け入れてくださった患者の皆様、臨床の皆様と何らかのご縁ができたことに感謝しています。

看護師は国家試験に合格した後に多くの人々に出会い、その方々に影響を受けながら、一人前の看護師に

育っていきます。アコヤ貝を形どった千葉看護学校の校舎の中心には真珠の核に見立てた大理石の球体があり、入学した学生を真珠の核にたとえ、卒業時には光り輝く真珠となります。その後、臨床で自らに磨きをかけていくのです。卒業生は光り輝いているでしょうか。

私は高崎総合医療センター附属看護学校に異動となります。新たな出会いの中でさらに看護師としての自身自身に磨きをかけていきたいと考えています。ありがとうございました。



異動挨拶

前副看護部長 小澤 由里

平成29年4月1日着任以来3年間、お世話になりありがとうございました。

3年の間に7東病棟の休棟、緩和ケア病棟開設、ベッドコントロールの一元化、災害時の患者受け入れなど様々なことを経験しました。

組織の一員として方針を共有し職員の意思統一、周知

徹底の難しさを痛感し「看護管理」について改めて考えることが多くありました。

看護部は院内で最も多くの職員が所属しています。一人ひとりが病院にとって宝です。大切な人材として育て、定着できるように働きやすい職場づくりを目指して、看護部をはじめ各職場の皆様の協力を得ながら、取り組むことができたことに感謝いたします。

4月からは、久里浜医療センターで勤務することとなりますが、この千葉医療センターで経験したことや、学んだことを活かして努力していきたいと思っております。

「屈折」と「調節」

— 近視・遠視・乱視と老眼 —

眼科 山岸 梓

近視や乱視がある方も老眼がある方で、「視力はいいです」と言われて、疑問に思ったことはないでしょうか。そこには、眼科医と皆さんの認識の相違があるように思います。「見づらいのに…」と思ったことのある方、今回は、そのような方の疑問を解決するための、コラムを書かせていただきました。なるべくわかりやすく書かせていただいたつもりですので、ぜひ読んでいただければ嬉しいです。

【ものを見るということ】

ものを見るための眼球は、しばしばカメラに例えられます。カメラは眼よりはイメージしやすいかと思えますので、まずカメラで眼の機能をイメージしてみましょう。

カメラは、入ってきた光をレンズによって曲げて、フィルム（今だとフィルムは一般的ではないかもしれませんが…）の上に、ちょうどピントが合うようにして撮影します。眼も同様で、光を曲げて網膜という神経の膜で感じることによって、ピントが合った視界を得ているのです。

もう結論が出てしまうのですが、眼科医はこの光を曲げる機能の異常、つまり近視・遠視・乱視、老眼については言及しないことが多いのです。それはメガネやコンタクトレンズで解決できることが多く、殆どの場合で治療すべき「病気」というよりは、個人差とも言えるからなのです。実際道具で解決できるということは、素晴らしいことなのですが…。

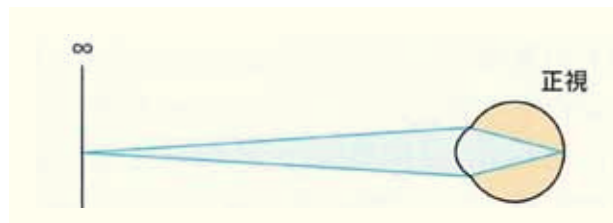
裸眼での視力をそのまま裸眼視力、メガネやコンタクトレンズで矯正した視力を矯正視力、あるいは眼鏡視力といい、この矯正視力のことを眼科医はついつい「視力」とだけ表現してしまい、このことが最初に挙げたような疑問を生んでいるように思います。

では屈折と調節という眼の機能、そしてその異常である近視・遠視・乱視、そして老眼とはどんな状態のことでしょうか。

【屈折】

眼球に入った光を曲げ、網膜の上に集める機能を「屈折」といいます。眼球に入った光は網膜上で集まることで人はピントがあった視界が得られるのです。この機能

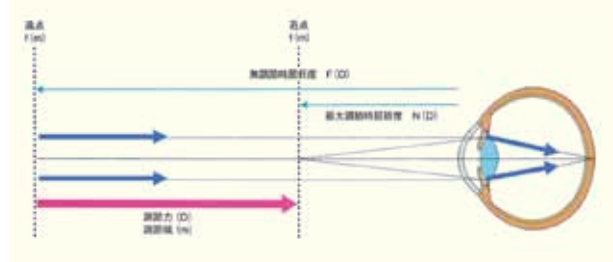
は光を曲げる角膜・水晶体と、どれだけ曲げればよいかが決まる眼軸長、つまり眼の長さによって構成されています。



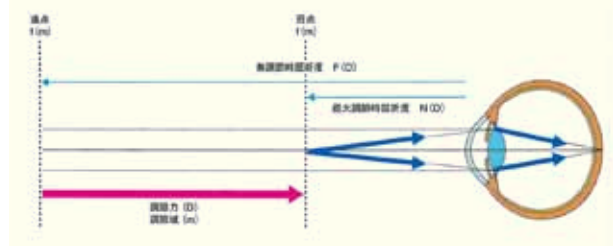
【調節】

次に「調節」とはなんでしょう。調節とは上で述べた屈折力を増加させる働きのことを言います。眼球に入る光は物体からの距離によって入り方が違うため、網膜上に集めるために必要な光を曲げる力も変わります。その際調節が働くことで、いろいろな距離をはっきりと見ることができのです。

遠くからの光が結像している状態



屈折力が強くなると…



【屈折の異常 ～近視・遠視・乱視～】

屈折の異常は近視・遠視・乱視の3種類に分けることができます。とても大雑把に言ってしまうと、近視は屈折が弱い状態で、遠視は逆に強すぎる状態とっていいかと思えます。乱視はカメラで例えるとレンズが歪んだり、傷が入ったりしている状態です。

逆に全く異常がなく、屈折がちょうどよい状態は正視といいますが、現実的には誰でも多少の異常は持っていると思ってください。

では屈折が弱い・強いとはどんな状態でしょうか、言葉通りに取るとただ光を曲げる力の強弱のように思われますが、屈折にはもう一つ大事な要素がありました。そう眼軸長です。光を曲げる力が同じでも目の長さが違うとピントが合わなくなるというわけです。これらは相対的なものであり、ざっくりいうと近視の人は眼軸長が長く光を曲げる力が足りない、遠視の人は眼軸長が短く光を曲げる力が強すぎる、と考えたほうが現実に近いかもしれません。

【調節の異常 ～老眼～】

老眼とは調節が弱くなった状態を言います。さきほど調節が働くことにより眼はいろいろな距離のものでもピントを合わせてはっきり見ることができると言いました。では老眼になるとどのような見え方になるでしょうか。正視の人、近視の人、遠視の人それぞれ考えていきましょう。

正視の人は屈折に異常がない状態ですが、これは無調節でピントがあう距離（遠点といいます）が無限遠にあると表現します。調節なしで遠くの景色がよく見えるということです。しかしそれ以外の距離は調節が働くことによってピントを合わせています。そのため老眼が進むと遠くの景色以外は見づらくなってきます。特に近いところは老眼鏡が必要になってくるでしょう。

近視の人は遠点が無限遠より近くにあります。調節とは屈折を強める機能なので、ピントを遠くに合わせるといことはできません。ですのではっきり見える距離は遠点より近くということになります。しかし老眼になった場合も遠点は問題なく見えるため、近視の程度によっては不便が少ない場合もあります。

遠視の人は逆に遠点は無限遠より遠くにあります。つまり調節が働かないと遠くも近くもはっきり見ることができません。ただ若く調節力が強い間は多少の遠視でしたら正視と同様に問題なく見えることが多いのです。しかし老眼の影響は他の場合より早く現れますし、裸眼では遠くでも見づらくなってきます。

（正視）……異常ではないため

- ・遠点が無限遠にある眼
- ・無限遠＝現実においては遠くの山、景色など
- ・無調節でくっきり見える



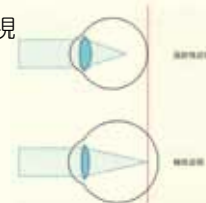
近視

- ・遠点が無限遠より近くにある



屈折性近視と軸性近視

- ・屈折力に比べて眼軸が短いと遠視
- ・近視はその逆
- ・よく言う近視は軸性近視



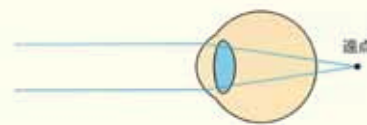
遠視

- ・遠点が無限遠より遠くにある



遠視②

- ・屈折力が眼軸長に比べて弱い
- ・無調節でははっきり見るところがない
- ・調節によりはっきり見ることができる



	正 視	近 視	遠 視
定義	遠点がちょうど無限遠	遠点が無限遠より近く	遠点が無限遠より遠く
屈折の状態	屈折力と眼軸長が釣り合っている	眼軸長が長い	眼軸長が短い
調節が十分働くと	遠くから近くまで見える	遠点より近くは見える	遠くから近くまで見える
老眼になると	遠くにある遠点は見える	遠点は見える（見やすい距離もある）	遠くも近くも見えづらい

※無調節でのピントの合う距離＝遠点

いろいろと説明してみましたが、いかがだったでしょうか。

はじめの「視力はよい」の疑問に戻しましょう。もし皆さんが眼科で「視力はよい」と言われたら、それは「矯正視力はよい」ということ。つまり眼は健康ですよ、とされているということなので、安心して大丈夫だということです。

今回は眼科であまり教えてくれない（かもしれない）屈折・調節の異常について解説しました。少しでも自分の眼の状態について理解していただけたなら幸いです。

がん患者サロンだより

「がん相談支援センター」をご存知ですか？

当がん患者サロンだよりではなにかと「がん相談支援センター」に相談してみてもと記述しました。

その「がん相談支援センター」は、全国のがん診療連携拠点病院（千葉医療センターは平成20（2008）年に指定）などに設置されている無料の相談窓口です。

がんと診断されると、多くの患者さんやご家族は衝撃を受け、気持ちが動揺し辛さを感じます。また、さまざまな心配ごとや不安が現れます。これらは、多くの方々に起こる自然の反応です。そんな患者さんやご家族の力になれるように、がんに関する治療・療養全般の相談・情報提供などをおこなっています。

どんな些細なことでも、その病院で診療を受けていない方でも、無料で相談できます。

担当の医師に代わって、治療について判断するところではありませんが、国が指定したがん専門相談員の研修を修了した、がんについて詳しい看護師さんや、ソーシャルワーカー（SW）さん（当院では7名の看護師さんやSWさん）などが対応しています。

お話しされた内容は、相談された方の同意なしに他者に伝わることはありません。秘密は守られます。

当院での「がん相談支援センター」利用方法

当院1階右側の地域医療連携室内に「がん相談支援センター」があります。

相談対応をしている場合もありますので、予約されると効率的な相談ができます。

相談受付：月曜日～金曜日（祝祭日はお休み）
8時30分～17時15分

電話：043-251-5320（直通）または
043-251-5311（代表）

参考）がん情報サービス（国立がん研究センター）
千葉医療センター がん相談支援センターなど

「がん相談支援センター」ご担当から

「病気や治療のことなどの情報提供や、ご自身の気持ちの整理、経済的なことなど、ご自身が決めるお手伝いをしています」。お医者さんと話しにくい時には「ポイントポイントで時間を取ってもらって、聞きたいことを書いた文章を見せながら」や、「家族・友人のせいにして、他人事として話してみたら」と。

そして、「ネットなど情報は多いから、正確な情報を取って」や、「病気になったけれど、気持ちまでは病気にならない様に」、また「一人で抱え込まないで」とのご本人・ご家族へのアドバイスも頂きました。

がん相談支援センターを利用した方は、「大丈夫と言われた矢先の再発宣告に、今後の治療方法について先生と話したいが話にくかった」、話したいことを支援センターに相談してまとめ、メモを見せながら先生と話したら、『10年目指さそうよ』と言われ、「痛みが取れてきて、考えられるようになった」と。
(宗水)

がん患者サロン シャント発声交流会開催案内

日時：毎月第4金曜日 13:30～16:00

2020年4月24日(金) 5月22日(金)
6月26日(金) 7月お休み

(スポーツの日)

場所：千葉医療センター内会議室

(当日、道順案内を掲示します)

対象：主としてがん体験者及び、そのご家族です。

どちらの医療機関に掛かっておられても参加できます。

(予約不要、参加費は無料です)

問い合わせ：TEL 043-251-5311(代表)

(医療情報係長 高橋)

令和元年台風15号の対応に対する感謝状

事務部長 船木新悦

令和2年1月10日付で厚生労働省医政局長より感謝状が授与されました。

令和元年9月に発生した台風15号に際して、厚生労働省では千葉県内の全訪問診療所に対し、患者の安否確認及び必要物資の保有状況について電話調査を行いました。連絡がとれない匝瑳市と横芝光町の3カ所の訪問診療所に対して当院に現地確認の依頼があり、公用車で現地を訪問して状況を確認し、厚生労働省に報告した行為に対して感謝状が贈られたものです。



現地までの行程中には停電区域が何か所もありましたが、3診療所とも当日の朝に電気が復旧しており、幸いにも患者被害も不足物資もありませんでした。

外科医ビルロートとブラームスの友情、そして別離

「アネクドータ」のピンチヒッターとして

副院長 森嶋友一

ブラームス(1833-1897)の名前を聞いたことがない方はまずいかもしれません。ドイツの有名な大作曲家ですね。バッハ、ベートーベンとともにドイツ音楽の3大Bと言われています。他方ビルロート(1829-1894)は一般の方には馴染みがないと思いますが、世界で初めて胃癌手術に成功し、胃切除術の再建法にその名をとどめています。我々外科医にとっては神様のような存在です。



ビルロートは最終的にはウィーン大学第2外科教授になりますが、それ以前チューリッヒ大学の外科・眼科教授であった時代にブラームスと出会います。幼少期からヴァイオリンやピアノに熱中していたビルロートは、チューリッヒ時代に1男3女に恵まれますが、その子たちが次々と病魔に襲われました。特に息子には聴覚障害があり、しゃべることができませんでした。さらに百日咳や猩紅熱から命を落としてしまいます。この時期の憂鬱な気持ちを好きな音楽で慰めていたのでしょうか。音楽好きな教授たちを自宅に呼んで、室内楽を演奏して楽しんでいました。彼の音楽活動は本格的で自身ピアノ、ヴァイオリンの他、ヴィオラも演奏しました。コンサートの評論を新聞に書いています。1860年末には「弦楽四重奏の夕べ」という評論を発表、1863年にはブラームスのセレナーデ第一番二長調について評論を書き、彼の新しい分野を開こうとする創造性、才能、努力を高く評価しました。ビルロートは自宅で「室内楽の夕べ」という集まりを開いており、65年にブラームスと呼んでいます。ブラームスはこの時の感激と興奮を当時仲の良かったクララ・シューマン(シューマンの奥さん!)に話しています。

ブラームスとの交流はビルロートが亡くなるまで29年間続きます。1873年に完成した弦楽四重奏曲第1番、第2番はビルロートに捧げられました。74年頃からブラームスの新曲は発表前にビルロート邸で演奏されました。78、81、82年二人で3回もイタリア旅行をしています。言葉の達者なビルロートがブラームスを案内したようです。77年ブラームスは交響曲第1番をビルロートのためにピアノ連弾用に編曲し、ビルロートは弟子のミクリッツや有名な批評家ハンズリックと連弾しています。

なぜ二人はこれほど仲が良かったのでしょうか? 武智秀夫先生は著書で二人の人となりを以下のように述べています。(ビルロートは普仏戦争に軍医として従軍し、プ

ラームスもプロイセン軍に志願しても良いと考えていた)二人とも熱烈な祖国愛を持っていた。また二人とも戒律の少ないプロテスタントで、カトリックが多いオーストリア帝国の首都ウィーンに住む北ドイツ人であった。共に責任感が強く、文学的、歴史的興味も非常に似ていた。二人ともドイツロマン主義に根ざし、自然と芸術をこよなく愛した。ともに大変な働き手だったが、そのやり方は違っていた。ビルロートは全ての肉体的、精神的エネルギーをほしいままに緊張させて、何事も系統的に考え、時間を非常に巧みに使っていた。一方ブラームスは、絶えず作曲のことを考えていたが、無口で、時間を超越した本性を持っていた。

これだけ仲の良かった二人ですが、1887年ビルロートが肺炎を発症し、一命は取りとめたものの、心不全症状が残ります。徐々に二人の関係が悪化します。二人とも年を取り、段々頑固になったこと(特にブラームス)、音楽に関してブラームスにビルロートが意外に譲らない態度をとったことが原因であったと私は思います。

91年ビルロートの家を訪問したブラームスは、自分の写真とともに自筆の弦楽四重奏曲第一番の献辞部分が額に入れられているのを発見します。ビルロートにとっては友への「尊敬の証」でしたが、ブラームスにとっては自筆の楽譜に鈹を入れることは神を冒す行為と受け取ったようです。またビルロートはこのことでブラームスが侮辱を受けたとは気付きませんでした。92年11月ビルロートの公式パーティーでブラームスはラフな格好で現れ、ピアノ演奏もなかなか応じず、結局誰も知らない曲を演奏し、周りを失望させます。

その後もビルロートは音楽の研究を続けますが(死の予感を感じながら)、翌年12月民謡の研究結果をまとめますが、若い頃から民謡を研究していたブラームスに徹底的に反論されます。94年1月ビルロートの質問にブラームスから辛辣な返事が来て文通は途絶えます。2月6日にビルロートは永眠します。ブラームスは回想します。重い病気をしてビルロートは変わってしまった。僕の友ではなく、ただの年寄りになってしまった。昔の大好きなビルロートなら、つまらない音楽を褒めたり、僕のことを「大家の傲慢」などと言わなかったろう、と。

後日談があります。ブラームスは「友情の証」としてビルロートの作曲した歌曲を出版できないかとビルロート夫人に申し出ます。批評はしないで欲しいという夫人の申し出がありました。ブラームスは歌曲に手を入れようとしています。もちろん夫人は拒否します。結局ブラームスも楽譜に鈹を入れようとしたのです。

参考文献: 武智秀夫著「ビルロートの生涯」考古堂、2003年。

連携室だより

地域の医療機関の皆様へ

新規患者さんの電話予約が出来ます

紹介状をお持ちの患者さんに限り、電話での予約取得が出来る運用を開始しました。

これにより紹介状をお持ちの患者さんが、自ら予約センターに電話をすることでスムーズかつ迅速な診察予約の取得が可能です。

開業医の先生や看護師さんの業務負担が、少しでも軽減出来ればと思い運用しました。患者さんをお待たせすることなく、予約日が確定出来ますのでぜひご活用ください。

なお、従来のFAX予約申込みも継続して運用していますので、併せてご活用願います。

<予約取得のフロー>

紹介元医療機関

- ① 当院宛での紹介状を作成してください。
- ② 電話予約申込書に貴医療機関名等を記入して、紹介先の診療科に○を付けてください。
- ③ 記入した「電話予約申込書」を患者さんにお渡しして、当院の予約センターへ電話をすることを、ご案内してください。



患者さん

- ④ 紹介元医療機関から受領された「電話予約申込書」をお手元に用意して頂き、当院の予約センターに電話をしてください。

<電話番号> **043-251-5323**

<予約受付時間> 平日 9:00～12:00



千葉医療センター

予約センター

- ⑤ 患者さんと電話で予約日時を調整して、ご案内をする

電話予約申込書
紹介状をお持ちの患者さんは、事前に診察予約が出来ます

- 予約問合せ先 国立病院機構千葉医療センター 予約センター
- 予約専用電話 **TEL 043-251-5323**
- 予約受付時間 **9:00～12:00**

(ゴム印押印可)

紹介元医療機関名	
医師氏名	
住所	
TEL/FAX	

< 紹介元の医療機関の先生方へ >

紹介先の診療科に○を付けてください。□ 早日に受診が必要であればチェック願います。

呼吸器内科	消化器内科	血液内科	糖尿病内科	小児科	外科	乳癌外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	産婦人科
-------	-------	------	-------	-----	----	------	------	------	-------	-------	--------	------

患者情報	
フリガナ	性別 男・女
氏名	
生年月日	大 昭 平 令 年 月 日 (歳)
住所	〒 - TEL
当院受診歴	なし・あり (診察券番号:)

<患者さんへ 予約が取れましたら記入してください>

予約日 月 日 () 時

- ① 受診当日は、予約の30分前までに2番窓口にお越しください。
 診察日の持ち物: □ こちらの用紙 □ 紹介状 □ 健康保険証、公費受給者証 (お持ちの方)
 □ 当院の診察券 (お持ちの方) □ おくすり手帳 (お持ちの方)
- ② 当日の診察状況により予約時間よりも遅れる場合がありますので、ご了承ください。

ご不明な点は予約センターTEL: 043-251-5323 (直通) までお問い合わせください。

受付時間 月～金曜 9:00～12:00 (土・日・祝日・年末年始 12/29～1/3を除く)

※予約の変更(確認)は、13:00～16:30の時間帯にお問い合わせ願います。

「電話予約申込書」は、千葉医療センターのホームページからダウンロードが出来ます。

市民健康セミナー中止のお知らせ

当院市民健康セミナーは、新型コロナウイルスの感染拡大が著しい状況を受けて、2月及び3月の開催を中止したところですが、感染拡大が改善する兆しが見えないことから、止む無く4月の開催も断念し、中止することとしましたのでお知らせいたします。

今後は、感染拡大の改善状況を見極めたうえで再開時期を検討し、決定次第、改めて当院ホームページによりお知らせいたします。

4月からの再開を楽しみにしていただいていた

皆様には誠に申し訳ございませんが、未曾有のことでもあり、何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

1月に行われたセミナー

令和2年1月23日(第4木曜日)

午後2時～3時

テーマ「ヘルスリテラシー：TV、新聞やインターネットの医療情報を賢く利用する方法」

講師：医療情報管理部長 中里 毅

専門外来担当医師表

診療科	月	火	水	木	金
和漢診療科			永井千草 8:30～13:00 予約制		
不整脈外来(循環器内科)			中野正博(第2・4水曜日) 14:00～16:30 完全予約制		
腎内科(内科)		今澤俊之 (第1・第3火曜日)13:00～16:00	上田志朗 (第2・4水曜日)8:30～11:00		
外科・消化器外科(外科)		[交替医] 13:00～15:00 紹介制・予約制			[交替医] 13:00～15:00 紹介制・予約制
大腸癌外来(外科)				里見大介 (初診・再診)12:30～15:00	
胆石外来(外科)			榊原 舞 (初診・再診)13:00～15:00 (再診のみ)15:00～16:00		
股関節外来(整形外科)			阿部 功 14:00～15:30 紹介制・予約制		
緩和ケア外来(外科)		豊田康義 丹藤(認定看護師) 13:30～15:30 予約制	豊田康義 丹藤(認定看護師) 9:30～11:00 予約制		
ストーマ外来(外科)					谷(認定看護師) 9:00～12:00 予約制
禁煙外来(外科)				野口直子 11:00～ 予約制	
助産師外来(産婦人科)		<予約制> 午後		<予約制> 午前・午後	
母乳外来(産婦人科)	<予約制> 午後2時		<予約制> 午後2時		<予約制> 午後2時
性カウンセリング(産婦人科)				大川玲子 8:30～17:00 予約制	

検査担当医師表

診療科	月	火	水	木	金
胃内視鏡検査 (午前)	金田/西村(光) 里見 大介	伊藤/西村(光)	齊藤(正)/芳賀 里見/土岐	阿部(朝)/宮村 福富 聡	西村(光)/伊藤
大腸ファイバー(午後)	内科交替医	外科交替医	外科交替医	外科交替医	内科交替医
超音波	腹部	芳賀 祐規	阿部 朝美	西村 光司	金田/宮村
	心臓			山田 善重 <第2・4木曜日> 午前	高見 徹

編集後記

誠に残念ですが東京オリンピック・パラリンピックが延期になりました。いまや世界規模となった新型コロナウイルスの感染拡大によるものですが、当院の行事もすべて中止または延期となっており、毎号表紙でお知らせしている主な行事予定も今回はお知らせするものが何もないという状態です。オリンピック・パラリンピックを目指して準備していた選手たちには開催延期は酷な決定だと思いますが、私としては鈴木一郎名誉院長の叙勲受章祝賀会を準備して、あとは実施するだけという開催直前で同様の理由によって延期が決定されたことが何より残念です。この状況がいつまで続くかは誰にも分かりませんが、早く収束して明るいニュースが世の中に溢れることを祈って今号の編集後記とします。(M.S)

【編集委員名簿】

(令和元年度)

(編集長 森嶋友一)
(副編集長 船木新悦)
(重田みどり)(齋藤雅男)
(神長雅浩)(久保慶宜)
(藤咲美輝)(大橋義弘)
(佐藤厚子)

令和2年4月1日から

外来診療担当医師表

原則として、
受付時間は平日の8:30~11:30

診療科		月	火	水	木	金	
内科	新患	[交替医]	[交替医]	[交替医]	金田 暁 森 泰子	岡澤 哲也 [交替医]	
		[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]	[交替医]	
	再診	呼吸器内科 新患は紹介制	丸岡 美貴	西村 大樹	江渡 秀紀	丸岡 美貴	江渡 秀紀
		消化器内科 (消化管、肝、胆、膵)	安田 直史	野澤 志津	野口 直子	西村 大樹	安田 直史
			杉浦 信之	齊藤 正明	伊藤 健治	多田 稔	阿部 朝美
			齊藤 正明	金田 暁	阿部 朝美	西村 光司	芳賀 祐規
血液内科	伊藤 健治	宮村 達雄			酒井 美帆		
	新行内 綾子	芳賀 祐規					
糖尿病代謝内科 新患は紹介制		島田 典生	石塚 伸子	島田 典生	岡澤 哲也 大原 恵美	島田 典生 大原 恵美	
脳神経内科(旧:神経内科) 新患は紹介制・予約制		織田 史子	古本 英晴	織田 史子	古本 英晴	大西 庸介	
精神・神経科 新患は予約制(月・木・金) 水の受付は10時まで		海宝 美和子 石黒 聡(新患のみ)	宮腰 恵	海宝 美和子 岡田 祐輝	清原 雅生 石黒 聡	楠戸 恵介	
循環器内科 新患は紹介制 受付は10時まで		高見 徹<予約制> 木下 康亮	中里 毅	梶山 貴嗣	高見 徹	中里 毅	
小児科		須藤 扶佐代	鈴木 裕子	須藤 扶佐代	須藤 扶佐代	渡邊 博子	
外科・消化器外科		森嶋 友一 福富 聡 榊原 舞 守 正浩(第1,3,5)	利光 靖子 山本海介(第1,3) [交替医]	豊田康義(緩和ケア) 土岐 朋子 石毛 孔明	里見 大介 野村 悟 小倉 皓一郎	[交替医]	
乳腺外科 紹介制・予約制		鈴木 正人 中野 茂治 粕谷 雅晴	鈴木 正人 中野 茂治 粕谷 雅晴	手術日	鈴木 正人 中野 茂治 粕谷 雅晴	鈴木 正人 中野 茂治 粕谷 雅晴	
整形外科 火・金の受付は10時まで		大河 昭彦 阿部 功 村上 宏宇	[交替医] 手術日	大河 昭彦 阿部 功 林 浩一 佐藤 貴允	村上 宏宇 林 浩一 米屋 貴史 佐藤 貴允	[交替医] 手術日	
形成外科 第1木曜日は予約制		手術日	鈴木 文子	手術日	鈴木 文子	鈴木 文子	
脳神経外科 新患は紹介制・予約制のみ 再診は火曜・金曜(予約制)			丹野 裕和	大賀 優(第1,3,5)	手術日	尾崎 裕昭 大石 博通	
呼吸器外科		斎藤 幸雄	手術日	斎藤 幸雄	千代 雅子 伊藤 貴正	千代 雅子	
心臓血管外科		手術日	鬼頭 浩之 <予約制>	平野 雅生	手術日	[交替医]	
皮膚科 月・水・木・金の受付は10時まで、火の午前中は休診		秋田 文	亀田(午後のみ) <予約制>	大久保 倫代 秋田 文	角田 寿之	大久保 倫代	
泌尿器科 新患は紹介制(月・火・金) 木曜は予約制(再診のみ) 金曜の受付は10時まで		一色 真造 櫻山 由利 川名 庸子 宮内 武弥	櫻山 由利 一色 真造 川名 庸子	手術日	櫻山 由利 川名 庸子	[交替医] 手術日	
産婦人科 婦人科新患受付は月・火・水・金(紹介制・予約制) 産科新患受付は月・水・金		黒田 香織 廣岡 千草 片山/鉄林(産)	山中仁美(午前のみ) <予約制>	岡嶋 祐子 片山 恵里 山中仁美(産)	<予約制>	岡嶋 祐子 鉄林 諭慧 廣岡千草(産)	
眼科 新患は紹介制 再診は予約制 受付は10時まで		新井 みゆき 岡田 恭子 櫻井 まどか 八木澤 克弥 手術日(午後)	新井 みゆき 岡田 恭子 櫻井 まどか 八木澤 克弥 手術日(午後)	新井 みゆき 岡田 恭子 櫻井 まどか 八木澤 克弥 手術日(午後)	手術日 外来注射日	岡田 恭子 櫻井 まどか 田中 大地 八木澤 克弥	
頭頸部外科・耳鼻咽喉科 新患は紹介制 再診は予約制 火の受付は10時まで		渋谷 真理子 坂本 夏海 [交替医]	渋谷 真理子 [交替医]	手術日	<予約制>	飯田 由美子 坂本 夏海 [交替医]	
放射線科 治療		酒井 光弘 <予約制>		酒井 光弘 <予約制>		酒井 光弘 <予約制>	
歯科口腔外科 新患は紹介制 再診は予約制		中津留 誠 嶋田 健 高原 利和	中津留 誠 嶋田 健 高原 利和	中津留 誠 第1・第3年後休診 嶋田 健 高原 利和	嶋田 健 高原 利和	中津留 誠 嶋田 健 高原 利和	
病理診断科		<完全予約制(月~金)>					

※専門外来・検査担当表は11ページに掲載しています。